

研究事業に係る労働者派遣業務仕様書 3 - (2) の業務内容・派遣労働者の資格・予算額について

配置先		派遣人数	派遣先責任者 職・氏名	指揮命令者 職・氏名
学部	学科又は講座			
情報工学部	知能ロボット工学科	1名	知能ロボット工学科准教授・塚越拓哉	知能ロボット工学科准教授・塚越拓哉

1 派遣労働者の業務内容

- (1) センシングデバイスの作製
 - ・チップ作製、後工程作業
 - ・クリーンルームの維持・管理（消耗品補充、清掃など）
- (2) 実験補助
 - ・実験作業の補助
 - ・実験設備の維持、保全の補助
 - ・簡単なデータ収集
 - ・簡単な文献調査
- (3) 総務業務
 - ・物品購入等の伝票処理
 - ・資料の整理、文書管理業務
 - ・その他上記に付随する業務
- (4) その他
 - ・上記(1)～(3)に掲げる業務以外は、指揮命令者の指示により行うものとする。
 - ・大学の所有する設備、備品を使用するにあたり、善良な管理者の注意義務を負うものとする。

2 派遣労働者の条件

- (1) 派遣期間
令和7年7月1日から令和10年3月31日まで（更新の可能性あり）
- (2) 勤務日
月曜日から金曜日（週5日）
休日：土曜日、日曜日、祝日、8月の夏季一斉休暇取得推奨日及び12月29日～1月3日、1月～2月の大学入試に関わる立ち入り禁止日
- (3) 勤務時間
午前8時30分から午後5時15分（うち休憩時間は正午から午後1時）

(4) 必要な経験等

① クリーンルーム作業に関する知識を有すること

(大学または企業で2年以上のクリーンルームでの作業経験があることが望ましい)

② パソコン (Word、Excel、PowerPoint 等) を用いて資料作成ができること

① 上記①～②の条件を説明する資格、経験、職歴等を事前に提出すること

3 予算額 (上限)

派遣労働者1人1時間当たりの派遣料金の単価

3,050円以内 (消費税及び地方消費税を除く。)

※別途、派遣元で定められた額の通勤手当を支給する。